

～うきはの“地の利”、“人の利”、“時の利”を伝える～

「うきはブランド通信」

U B C ~ukiha brand communication~



平成 30 年 5 月 22 日
福岡県うきは市



(報道各社への取材の御案内)

～中山間地の耕作放棄地を就農希望者につなぐ～ 株式会社うきはレインボーファームの取組

うきは市と JA にじは平成 27 年 6 月、株式会社うきはレインボーファームを共同で設立した。基幹産業である農業の振興を図るため、管内で農業経営を希望する人に農業技術や経営方法などの研修を行う施設として、トマトの袋培地栽培を行うハウスも同年 9 月に完成し、以後、順調に就農希望者を受け入れている。



他方、レインボーファームでは中山間地の耕作放棄地対策として、昨年 10 月から市内小塩地区真美野の耕作放棄地で、新たな作り手が見つかるまでの“つなぎ”としての耕作に取り組んでいる。背景には、耕作を中断され荒れた農地を元の状態に戻すことは難しいという事情がある。

元々植えてあった柿の木などの伐根からはじめ、どのような野菜が栽培に適しているか確かめるため、ニンニク、カブ、タマネギ、高菜、島ラッキョウ、ソラマメなど多くの種類を試験的に定植した。この場所ではこんな作物が育つという事例を作り、中山間に移住して農業をやってみたいという人への“つなぎ”に取り組んでいる。

- 問い合わせ 株式会社うきはレインボーファーム
Tel.0943-75-2218、うきは市吉井町 352-1



中山間地の耕作放棄地対策として、昨年 10 月から市内の小塩地区真美野で耕作放棄地への“つなぎ”としての耕作に取り組んでいる。柿の木などの伐根を行い、試験的に多くの種類の野菜を定植した。

編集・送信：うきは市総務課広報係 (Tel.0943-75-4980)

※FAX を手にとられた方は、「うきは市ホームページ」掲載のカラー版を御覧ください→検索 [うきはブランド通信](#)

2018. 5. 22 発表／中山間地の耕作放棄地を就農希望者につなぐ～株式会社うきはレインボーファームの取組